

多職種連携教育推進室からのお知らせ

第12回 Gunma University IPE Training Course



2025年8月19日から22日までの4日間、第12回群馬大学 IPE（Interprofessional Education：多職種連携教育）Training Courseが群馬大学昭和キャンパスで開催されました。マレーシア、フィリピン、ベトナム、韓国、タイ、日本の6か国 9大学から36名が参加しました。

WHO西太平洋地域事務局(マニラ)技官で、群馬大学WHO協力センター（WHOCC）のスーパーバイザーであるDr. Samirもプログラムの全日程に参加されました。参加者は、IPEプログラムについての知識を深め、美原記念病院と前橋市地域包括支援センター西部（支援センター西部）への施設訪問を行い、IPEの現状と課題について議論し、理解を深めました。



支援センター西部



美原記念病院
施設訪問の様子



グループワークの様子



最終日には各機関におけるIPE導入・改善のための行動計画についての発表が行われました。

また、災害時におけるユニバーサル・ヘルス・カバレッジ実現のための医療・介護従事者育成強化の国際シンポジウムも同時開催されました。

群馬大学公式HPにて報告書と動画を公開中。
QRコードから閲覧可能です。



群馬大学医学部保健学科及び大学院保健学研究科では、社会の課題解決を目指して、研究、教育、地域保健活動、国際保健活動に積極的に取り組んでいます。これらの活動を進めるための組織として保健学研究科附属研究・教育センターが設置され、このセンター内には5つの推進室があります。今回は多職種連携教育推進室からの報告になります。

私たちの活動をご覧いただき、ご意見をお聞かせください。

アンケートへのご協力をお願いいたします。⇒

お問合せ先：保健学研究科長 齋藤貴之（tsaitoh@gunma-u.ac.jp）

